

第一回 MR

35714037 糟谷拓輝

April 18, 2024

1 MR1

鼻歌で曲を特定するアルゴリズムを例に挙げます。このアルゴリズムはスマートフォンなどで、ある特定のフレーズだけは知っているが名前のわからない曲の名前を調べるのに使います。このアルゴリズムは、鼻歌で特定のフレーズを入力すると、探している曲を予測して列挙してくれます。

2 MR2

\min の初期値が 0 になっているので、毎月の株価が 0 以下になる場合しか \min が新たな値になることがないが、株価がマイナスになることはないと考えられるので $\min=0$ のままである。しかし、この時 $\text{mxp}=\max$ となり求めたい結果とは異なる結果となってしまう。

3 MR3

(1)BC(2)ABC(3)AB(4)ABCDF(5)AC

タイトな評価のもの

(2)C(5)A